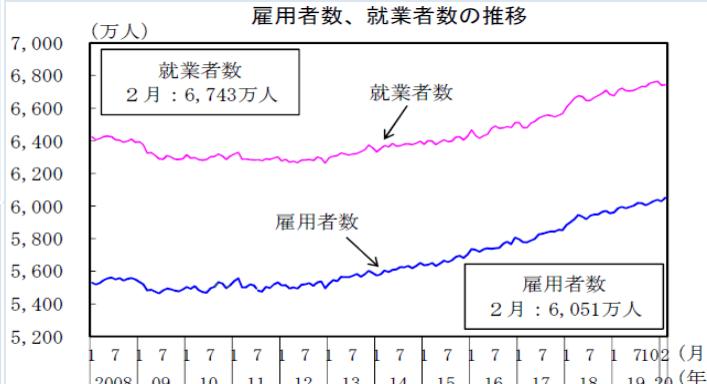
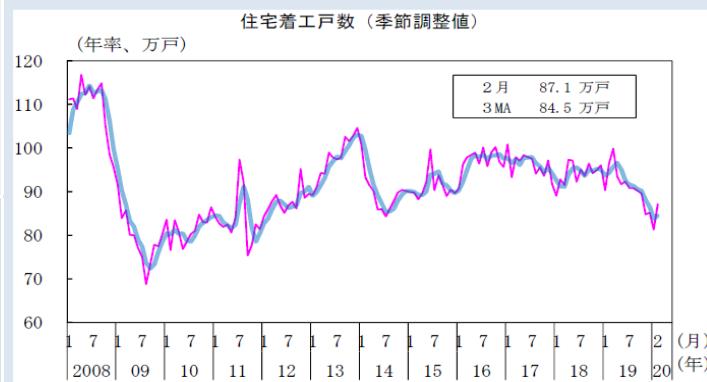
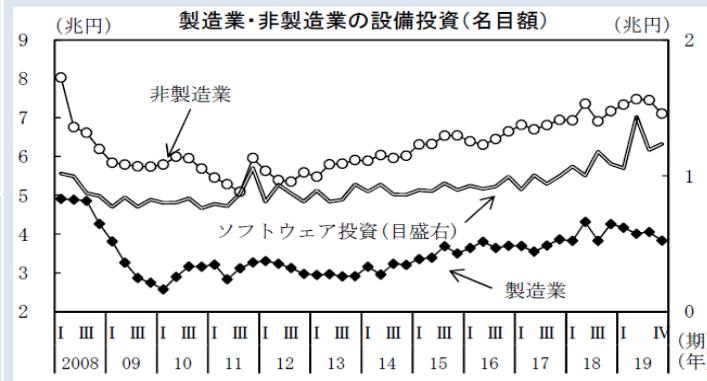
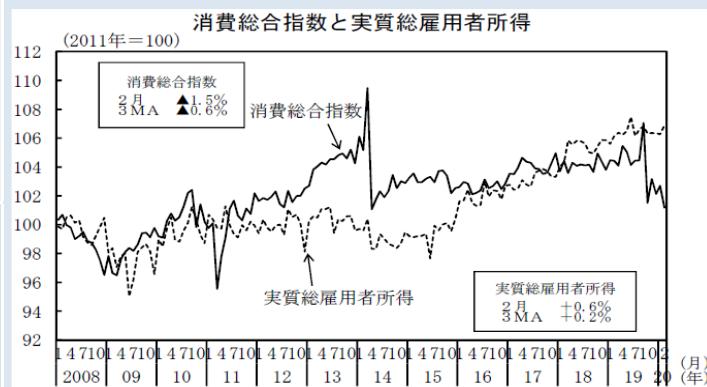
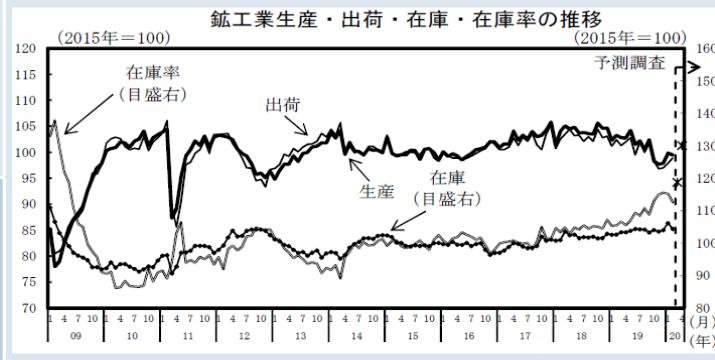
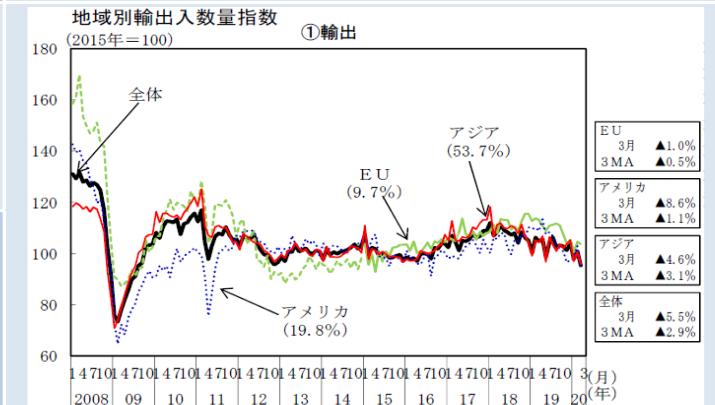
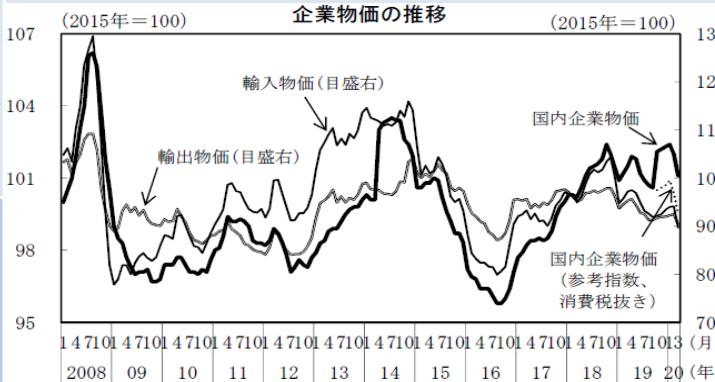
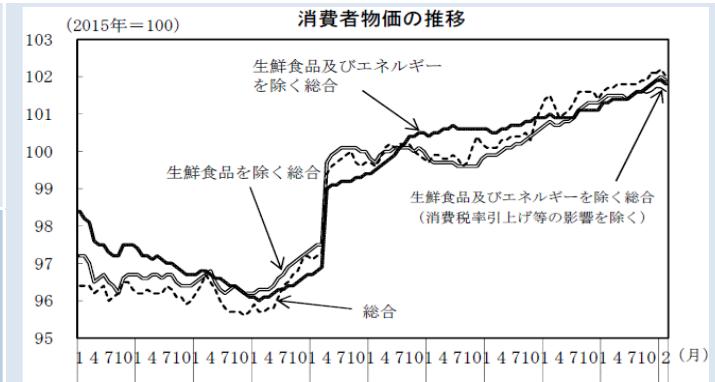


## 月例経済報告（2020年4月）

### ●月例経済報告（4/23）

基調判断	(4月) 景気は、新型コロナウイルス感染症の影響により、急速に悪化しており、極めて厳しい状況にある。 感染症の影響による極めて厳しい状況が続くと見込まれる。また、感染症が内外経済をさらに下振れさせるリスクに十分注意する必要がある。金融資本市場の変動等の影響を注視する必要がある。
	(3月) 景気は、新型コロナウイルス感染症の影響により、足下で大幅に下押しされており、厳しい状況にある。 感染症の影響による厳しい状況が続くと見込まれる。また、感染症が内外経済をさらに下振れさせるリスクに十分注意する必要がある。金融資本市場の変動等の影響を注視する必要がある。
個人消費	(4月) 感染症の影響により、急速に減少している。
	(3月) 感染症の影響により、このところ弱い動きとなっている。
設備投資	(4月) 機械投資は、おむね横ばいとなっている。
	(3月) 機械投資は、おむね横ばいとなっている。
住宅建設	(4月) 弱含んでいる。
	(3月) 弱含んでいる。
雇用情勢	(4月) 感染症の影響により、足下では弱い動きがみられる。
	(3月) 改善してきたが、感染症の影響がみられる。



生産	(4月) 感染症の影響により、減少している。	
	(3月) 引き続き弱含んでいる。	
輸出	(4月) 感染症の影響により、このところ減少している。	
	(3月) 弱含んでいる。	
国内企業物価	(4月) このところ緩やかに下落している。	
	(3月) このところ緩やかに下落している。	
消費者物価	(4月) このところ横ばいとなっている。	
	(3月) このところ横ばいとなっている。	
海外経済	(4月) 世界の景気は、新型コロナウイルス感染症の世界的な大流行の影響により、急速に悪化しており、極めて厳しい状況にある。 先行きについては、感染症の影響により、景気がさらに下振れするリスクがある。また、金融資本市場の変動等の影響を注視する必要がある。	
	(3月) 世界の景気は、新型コロナウイルス感染症の世界的な大流行の影響により、経済活動が抑制されており、足下で急速に減速している。 先行きについては、当面、感染症の影響が続くと見込まれ、景気がさらに下振れするリスクがある。また、金融資本市場の変動等の影響を注視する必要がある。	

[月例経済報告：内閣府](#)